

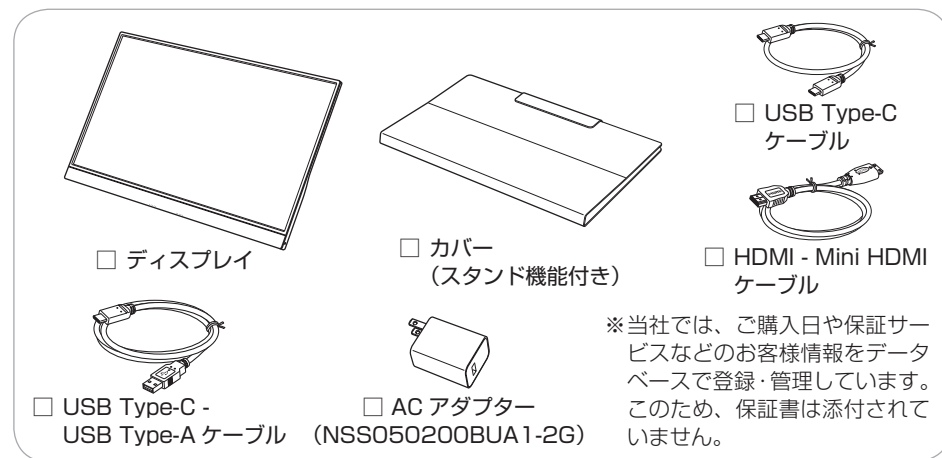
15.6 型ワイド液晶ディスプレイ LD16W61

取扱説明書（設置編）

C80438000 Printed in China

1 梱包品を確認する

本機には次の梱包品があります。万一、梱包品に不足や仕様違いがありましたら、商品お届け後8日以内に受付窓口までご連絡ください。詳しくは [別紙](#) 『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。



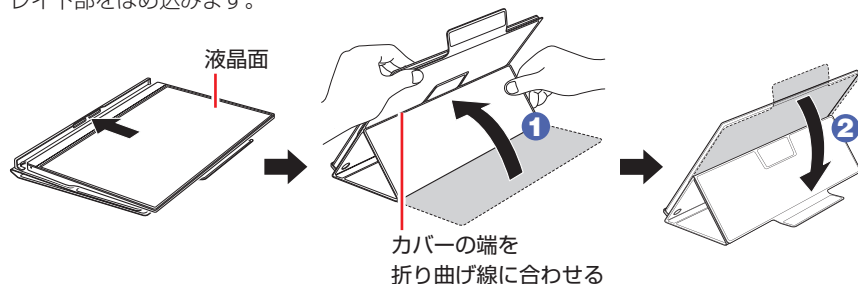
2 コンピューターと接続する

ディスプレイを設置し、コンピューターと接続して、使用できる状態にする手順を説明します。接続するコンピューターのマニュアルもあわせてご覧ください。

1 ディスプレイを設置します。

カバーを開いて、裏側に折り返した状態で、ディスプレイ下部をはめ込みます。

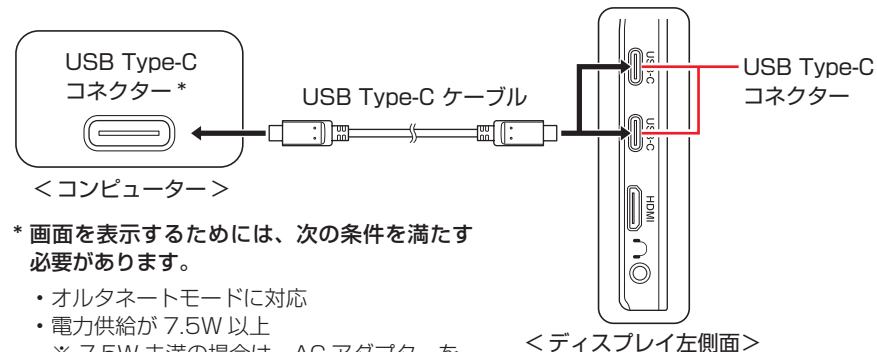
① → ② の順でカバーを折り曲げて、スタンドにします。ディスプレイの角度が36度で固定されます。



角度の調整方法は『取扱説明書（操作編）』（PDF）をご覧ください。

2 ケーブルを接続します。

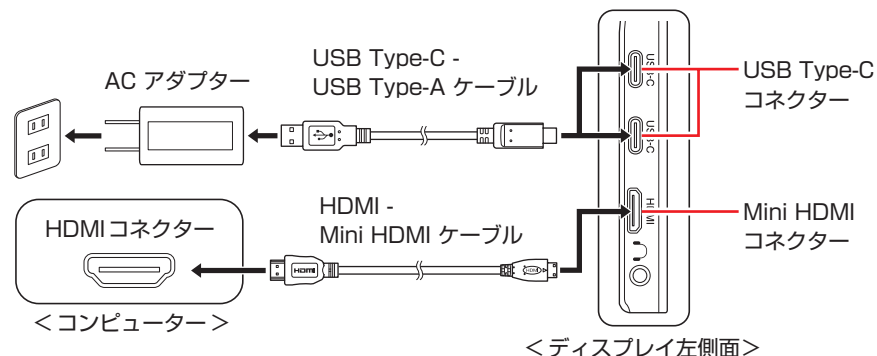
< USB 接続の場合 >



* 画面を表示するためには、次の条件を満たす必要があります。

- ・オルタネートモードに対応
- ・電力供給が7.5W以上
- ※ 7.5W未満の場合は、ACアダプターを使用して、電力を供給してください。

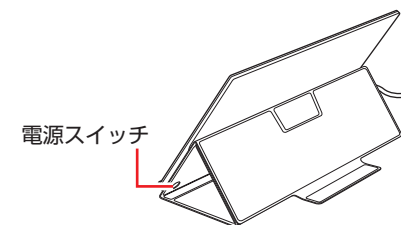
< HDMI 接続の場合 >



3 コンピューターの電源を入れます。

4 ディスプレイの電源を入れます。

背面左下の電源スイッチ (⏻) を押します。右側面の電源ランプが青色に点灯し、画面が表示されます。



3 『取扱説明書(操作編)』(PDF)を確認する



『取扱説明書（操作編）』はPDFで提供しています。インターネットに接続してご覧ください。

<http://www.epsondirect.co.jp/download/manual/c80439000.pdf>




4 安全にお使いいただくために

マニュアルおよび製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示が使われています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。修理受付窓口への連絡方法は、別紙「サポート・サービスのご案内」をご覧ください。






 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。


● 障害や事故の発生を防止するための禁止事項の内容を表しています。


	製品の取り扱いにおいて、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
---	-------------------------------------


● 障害や事故の発生を防止するための指示事項の内容を表しています。


	必ず行う事項（指示、行為）を示しています。		ACアダプターをコンセントから必ず抜くことを示しています。
--	-----------------------	---	-------------------------------






 警告	
	ACアダプターを取り扱う際は、次の点を守ってください。取り扱いを誤ると、感電・火災の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> ACアダプターはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。 ACアダプターは刃の根元まで確実に差し込む。 ACアダプターを長期間コンセントに差したままにしない。 ACアダプターは、定期的にコンセントから抜いて、刃の根元や刃と刃の間を清掃してください。
	ACアダプターのたこ足配線はしないでください。発熱し、火災の原因となります。家庭用電源コンセント（交流 100V）に接続してください。
	本機には、必ず同梱されたケーブル/ACアダプターを使用してください。また、本機のケーブル/ACアダプターは、他の製品に使用しないでください。感電・火災の原因となります。
	本機の分解や改造はしないでください。けが・感電・火災の原因となります。













	破損したケーブル/ACアダプターを使用しないでください。感電・火災の原因となります。ケーブル/ACアダプターを取り扱う際は、次の点を守ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ケーブル/ACアダプターを加工しない。 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。 ケーブル/ACアダプターの上に重い物を載せない。 発熱器具の近くに配線しない。 ケーブルを束ねた状態で使用しない。 ケーブル/ACアダプターが破損したら、修理受付窓口にご相談ください。
---	--

	本機は、次のような異常状態のまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。 <ul style="list-style-type: none"> 異臭や異音がしたり、発煙したりしている。 触れないほど熱い。 割れや変形があるなど、破損している。 万一、異常状態になった場合は、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、修理受付窓口までご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。
---	---

	水のかかる場所で使用したり、本機の上に水などの入った容器を置いたりしないでください。水などの液体や異物が本機内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。感電・火災の原因となります。万一、本機内部に水などの液体が入った場合は、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、修理受付窓口までご連絡ください。
---	---

	付属のACアダプターを、分解・改造しないでください。感電や火傷、化学物質による被害の原因となります。分解・改造したACアダプター（当社での修理対応は除く）での本機の使用は、安全性や製品に関する保証ができません。
---	---

 注意	
	小さなお子様の手の届く所に設置、保管しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
	不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
	湿気やホコリの多い場所に置かないでください。感電・火災の原因となります。
	ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしてしないでください。配線を誤ると、火災の原因となります。

	交流 100V 以外の電源は使用しないでください。交流 100V 以外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。
	ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	雷が鳴りだしたら、AC アダプターを触らないでください。感電の原因となります。
	AC アダプターに強い衝撃や振動を与えたり、乱暴に扱ったりしないでください。また、破損した AC アダプターを使用しないでください。感電・火傷の原因となったり、発熱・発火・破裂のおそれがあります。万一、本機の落下などで強い振動や衝撃が加わり、AC アダプターが破損したり、変形したりした場合は、本機の電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いてください。
	AC アダプターを毛布や布団で覆わないでください。火傷・火災のおそれがあります。
	AC アダプターにケーブルを巻き付けしないでください。AC アダプターが高温になり、火傷のおそれがあります。
	AC アダプターの温度の高い部分に、長時間直接触れないでください。低温火傷の原因となります。
	液晶ディスプレイが破損して内部の液体が漏れた場合は、液体をなめたり、触ったりしないでください。火傷や化学物質による被害の原因となります。万一、液体が皮膚に付着したり、目に入ったりした場合は、流水で十分に洗い、医師に相談してください。
	本機を移動する場合は、電源を切り、すべての配線を取り外してください。ケーブルなどが破損し、火災・感電の原因となります。また、ケーブルなどが引っかかり、けがの原因となります。
	連休や旅行などで本機を長期間で使用にならないときは、安全のため、AC アダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
	表面のガラスが破損した場合は、破損した部分を触らないでください。けがをするおそれがあります。
	本機を落としたり、ぶつけたりして、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。持ち運ぶときは、電源を切り、バッグに入れるなどして衝撃から守るようにしてください。